

[図説]パキスタン内政

平成20年10月現在

99.10 無血クーデター

ムシャラフ陸軍参謀長がシャリフ首相を解任し、行政長官就任

01.06 ムシャラフ大統領就任

陸軍参謀長及び行政長官との兼職
大統領権限の強化

02.10 総選挙

大統領を支持するPML-Qが勝利、
民政移管

07.10 ムシャラフ大統領再選

最高裁が再選資格に疑義を挟む

07.11 非常事態宣言

最高裁長官を解任し、自身の当選を確定

07.11 ムシャラフ参謀長退任

腹心を後任に据え、文民大統領に

08.02 総選挙

PML-Q大敗、PPPとPML-Nが
圧勝して連立政権樹立

08.08 PML-N連立政権離脱

判事復職を巡る対立が原因

08.08 ムシャラフ大統領辞任

08.09 ザルダリ大統領就任

09.03 上院選挙(半数改選)

【当面の見通し】

◎大統領と議会の関係は安定化するが、判事復職や憲法改正等を巡り、PPPとPML-Nとの対立続く可能性

◎テロとの闘いにおける軍事と開発のアプローチは継続。
一方で「対話路線」見直し(軍事作戦強化)の動きも。

政治不介入



キヤニ
陸軍参謀長

大統領は原則として
首相の助言に基づき行動
(解散権は例外)



ザルダリ

大統領

復職が争点



チョードリー
前最高裁長官

慎重

要求

議会(下院)
(342)

PPP (124)

人民党



ギラーニ首相

PML-N (91)

ムスリム連盟シャリフ派



シャリフ領袖

意見対立

連立

ANP (13)
アワミ国民党

JUI-F (7)
(宗教政党)

MQM (25)
統一民族運動

独立系/他 (25)

支持

一部議員が支持

PML-Q (54)
ムスリム連盟
カーイデアーズム派

一部議員が支持

(注釈)

PPP側

(赤字は連立与党)

シャリフ側

【参考】上院政党議席数(定数100)

